



平成 29 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 29 年 1 月 31 日

上場会社名 株式会社ファンデリー 上場取引所 東
 コード番号 3137 URL <http://www.fundely.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 阿部 公祐
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 杉田 雅治 (TEL) 03 (6741) 5880
 四半期報告書提出予定日 平成 29 年 2 月 13 日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 29 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 28 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29 年 3 月期第 3 四半期	2,398	8.8	416	18.8	425	22.5	268	26.1
28 年 3 月期第 3 四半期	2,204	11.2	351	9.1	347	7.7	212	3.0

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29 年 3 月期第 3 四半期	42.21	41.58
28 年 3 月期第 3 四半期	34.16	33.40

(注) 当社は、平成 27 年 6 月 25 日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場しているため、平成 28 年 3 月期第 3 四半期累計期間の潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から平成 28 年 3 月期第 3 四半期会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29 年 3 月期第 3 四半期	2,045	1,734	84.8
28 年 3 月期	1,859	1,460	78.5

(参考) 自己資本 29 年 3 月期第 3 四半期 1,734 百万円 28 年 3 月期 1,460 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29 年 3 月期	—	0.00	—	—	—
29 年 3 月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 29 年 3 月期の業績予想 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,466	15.0	567	13.3	557	11.4	340	8.8	53.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	6,369,300株	28年3月期	6,325,500株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	—株	28年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	6,360,730株	28年3月期3Q	6,233,864株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、金融政策の継続を背景に、企業の設備投資や所得、雇用環境は改善が見られ、緩やかな回復基調にあります。ただ、米国大統領選挙の結果を受けて、世界経済に警戒感を与えた影響及び中国経済の減速等の要因により海外景気の先行きが不透明な状態であることから、引き続き下振れ不安は拭えない状況であります。

このような状況下、当社におきましてはMFD事業において、定期購入サービスである「栄養士おまかせ定期便」の利用者拡大及び健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の紹介ネットワーク拡大を軸に推し進め、新規・定期購入顧客数の拡大に努めました。

マーケティング事業においては、健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の2誌に掲載する広告枠の販売、また、健康食通販カタログ『ミールタイム』の紹介ネットワークを活用した業務受託についても、新規クライアントの開拓や既存クライアントからの複数案件の獲得に注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,398,127千円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益は416,999千円（同18.8%増）、経常利益は425,102千円（同22.5%増）、四半期純利益は268,511千円（同26.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① MFD事業

当セグメントにおきましては、従来より実施している季節ごとの商品入れ替えのみならず、より具体的な疾病の予防が期待できる食材を使用した新ブランド「medical+mealtime（メディカル ミールタイム）」を中心とした新商品の開発、また、経済産業省公募の実証事業への参加等、新規顧客の拡大に努めました。

さらに、当第3四半期会計期間におきましては、食事制限のある方にも安心してお召し上がりいただけるよう趣向を凝らした、当社の管理栄養士・栄養士による食事相談サポート付き『私のおせち』の販売に注力いたしました。その結果、MFD事業における売上高は2,225,499千円（前年同四半期比8.4%増）、セグメント利益（営業利益）は496,673千円（同11.0%増）となりました。

② マーケティング事業

当セグメントにおきましては、健康食通販カタログ『ミールタイム』及び『ミールタイム ファーマ』の2誌による広告枠の販売、また、医療機関の紹介ネットワークを活用した業務受託において複数の案件を獲得し、堅調に推移した結果、売上高は172,627千円（前年同四半期比13.5%増）、セグメント利益（営業利益）は125,684千円（同16.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 総資産

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末より186,230千円増加し、2,045,520千円となりました。これは主に、現金及び預金の増加224,681千円、売掛金の増加10,343千円があった一方、商品の減少42,342千円によるものであります。

② 負債

当第3四半期会計期間末における負債は前事業年度末より88,150千円減少し、310,954千円となりました。これは主に、未払消費税等の増加28,855千円があった一方、未払金の減少62,826千円、未払法人税等の減少50,404千円によるものであります。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は前事業年度末より274,380千円増加し、1,734,566千円となりました。これは主に、資本金及び資本剰余金の増加がそれぞれ2,934千円、利益剰余金の増加268,511千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期累計期間の業績及び今後の見通しを検討した結果、現時点においては平成28年5月10日付「平成28年3月期決算短信」にて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期累計期間において、四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,317,865	1,542,546
売掛金	165,493	175,837
商品	249,428	207,085
仕掛品	274	83
貯蔵品	1,077	646
その他	59,956	52,867
貸倒引当金	△147	△115
流動資産合計	1,793,948	1,978,952
固定資産		
有形固定資産	10,435	9,579
無形固定資産	9,437	9,944
投資その他の資産	45,468	47,043
固定資産合計	65,341	66,567
資産合計	1,859,289	2,045,520
負債の部		
流動負債		
買掛金	114,474	111,621
未払法人税等	112,420	62,015
賞与引当金	18,248	10,010
その他	146,286	121,887
流動負債合計	391,430	305,536
固定負債		
資産除去債務	7,673	5,417
固定負債合計	7,673	5,417
負債合計	399,104	310,954
純資産の部		
株主資本		
資本金	271,020	273,954
資本剰余金	221,020	223,954
利益剰余金	968,145	1,236,656
株主資本合計	1,460,185	1,734,566
純資産合計	1,460,185	1,734,566
負債純資産合計	1,859,289	2,045,520

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	2,204,787	2,398,127
売上原価	951,528	1,031,040
売上総利益	1,253,259	1,367,086
販売費及び一般管理費	902,189	950,087
営業利益	351,070	416,999
営業外収益		
受取手数料	414	396
受取補償金	7,459	1,889
保険解約返戻金	—	1,218
受取返戻金	—	4,500
その他	280	98
営業外収益合計	8,153	8,103
営業外費用		
支払利息	23	—
株式公開費用	12,125	—
営業外費用合計	12,149	—
経常利益	347,073	425,102
特別損失		
固定資産除却損	2,003	1,516
特別損失合計	2,003	1,516
税引前四半期純利益	345,069	423,586
法人税等	132,127	155,074
四半期純利益	212,942	268,511

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間（自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	MFD	マーケ ティング	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,052,639	152,148	2,204,787	2,204,787	—	2,204,787
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,052,639	152,148	2,204,787	2,204,787	—	2,204,787
セグメント利益	447,422	107,855	555,278	555,278	△204,208	351,070

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△204,208千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期累計期間（自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	MFD	マーケ ティング	計			
売上高						
外部顧客への売上高	2,225,499	172,627	2,398,127	2,398,127	—	2,398,127
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,225,499	172,627	2,398,127	2,398,127	—	2,398,127
セグメント利益	496,673	125,684	622,357	622,357	△205,358	416,999

(注) 1. セグメント利益の調整額は全社費用△205,358千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。